



平成19年5月30日

各 位

会 社 名 中 央 物 产 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 児島 誠一郎
(JASDAQ・コード9852)
問合せ先 常務取締役 原 幸男
T E L 03-3796-5075(代表)

事業の一部廃止に関するお知らせ

当社は、平成19年5月30日開催の取締役会において、平成19年10月31日をもって、下記のとおりホテル事業部門を廃止することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業廃止の理由

当社は、同日開催の取締役会において事業上の固定資産の譲渡契約締結日ならびにその契約内容による引渡し予定日を決議いたしました。あわせて、当社のコア事業である「中間流通事業」に経営資源を集中させ、さらに企業価値と株主価値を高めるために、当該譲渡資産である建物内で事業を営むホテル事業部門を廃止させていただくこととなりました。

2. 事業廃止の概要

(1)ホテル事業部門の内容

ホテルプレシデント青山における、宿泊および宴会ならびにレストラン飲食事業

(2)ホテル事業部門の平成19年3月期における経営成績

	ホテル事業部門 (a)	平成19年3月期 実 繢 (b)	比 率 (a/b)
売 上 高	1,031百万円	90,417百万円	1.1%
売 上 総 利 益	735百万円	11,362百万円	6.4%
営 業 利 益	104百万円	109百万円	95.4%
経 常 利 益	84百万円	529百万円	15.8%

(注)ホテル事業部門の営業利益の比率は、当社の収益構造によるものであり、トータルの経常利益および当期純利益等に与える影響は軽微であります。

(3)ホテル事業部門に属する従業員および資産等の取扱い

当事業部門廃止による従業員および資産等の取扱いは、現在未確定のため確定次第お知らせいたします。

3. 日程

平成19年5月30日 取締役会決議
平成19年10月31日 事業廃止期日

4. 事業の廃止に伴う当社への影響

当事業部門の廃止に係る当社への影響は軽微であり、むしろ同事業部門の廃止がコア事業である「中間流通事業」に注力できることによって、業績向上につながるものと確信いたしております。

5. 今後の見通し

当事業部門の廃止による平成20年3月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上